

■日本火災学会・特別企画ワークショップ「糸魚川市駅北大火の特徴とそこから得る教訓」■

開催案内

公益社団法人 日本火災学会
学術委員会

平成 28 年 12 月 22 日に新潟県糸魚川市で大規模火災が発生しました。これを受けて今回、本学会は特別企画として、研究発表会の前日に、参加者を会員に限定しない形でワークショップを開催することになりました。

今回の火災がどのように大火に至ったのか、どんな特徴があるのか、強風下での飛び火はどのように起こるのか、得られる教訓と今後の課題は何かといったことについて、5名の講師による講演と討論を行います。

参加費：無 料

申 込：当日受付のみ（事前申し込みは不要です）

—記—

主 題：

「糸魚川市駅北大火の特徴とそこから得る教訓」

開催日：平成 29 年 5 月 19 日（金）

14：00～17：00

会 場：早稲田大学 西早稲田キャンパス

55 号館 N 棟 1 F 大会議室

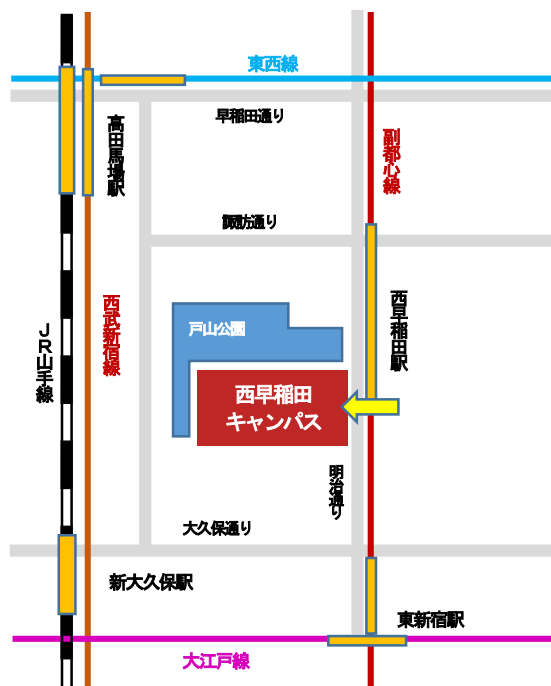
〒169-8555 新宿区大久保 3-4-1

<https://www.waseda.jp/top/access/nishiwaseda-campus>

副都心線 西早稲田駅に直結

西武新宿線 高田馬場駅から徒歩 15 分

JR 山手線 高田馬場駅から徒歩 15 分



【プログラム】

開催挨拶 14:00～14:05

講 演 14:05～16:15

14:05～14:35

「消防活動の概要」

長野隆一（糸魚川市消防本部）

14:35～15:05

「被害状況等調査報告」

岩見達也（建築研究所）

15:05～15:20

「過去の火災事例との比較」

長谷見 雄二（早稲田大学）

（休憩 15:20～15:30）

15:30～16:00

「Characteristics of structure ignition by firebrands

（飛び火による建物着火の特徴）」

Samuel L. Manzello (NIST)

16:00～16:15

「都市大火防止における消防の役割とその限界」

関澤 愛（東京理科大学）

質疑応答 16:15～16:55

閉会挨拶 16:55～17:00

※UX 新潟テレビ 21、新潟日报社のご協力による会場展示もあります。